令和6年度 学校経営シラバス

北海道旭川永嶺高等学校長 今 井 健 晴

めざす生徒像	めざす学校像
多様な価値観を学び、主体的かつ協働して 未来を創造する力を備えた人物	主体的・協働的な学びを推進すると共に、 グローバル教育を実践する学校
【校訓】 「智 仁 礼」 ・自分で考え判断する力 ・人を大切にする心 ・社会生活の規範となる謙虚さや言動 【学校教育目標】 ・国際的な視野を持ち社会に有為な人材の育成 ・郷土を愛し他を思いやる豊かな人間性の育成 ・礼節を重んじ健全でたくましい人間の育成	【令和6年度 学校経営方針】 1 生徒一人ひとりが活躍し、成長することを 追求して、質の高い教育活動を展開する。 2 保護者や地域住民に愛され信頼される、 生徒が誇りに思える学校づくりを推進する。 3 教職員が目標を共有し、役割を果たし、 チームでスクール・ミッションを具現化する。

領域	対象	今年度の重点目標	目標達成のための方策
	学習指導	上 生徒の視点に立った、個別最適な学びの推進2 探究的な学習活動の充実など、協働的な学びの推進3 資質・能力の育成に係る、評価方法の改善	□生徒に合わせた授業のカスタマイズ □ICT機器の効果的な活用 □問題解決能力を高める探究的な学習の充実 □共同作業や意見交換等、協働的な学びの推進 □学習意欲を高める評価方法の工夫 □本校が育成を目指す資質能力の検証
教育	生徒指導	目 豊かな心と良識ある態度の育成2 生徒が主体的に考え、行動することを重視した自治活動づくり3 円滑な連絡調整に基づく、組織的な教育相談の実施	□生徒へ積極的に関わる場面の設定 □規律ある生活指導といじめの未然防止 □自治活動の啓発と自尊感情を高める工夫 □生徒会活動を通した計画的な集団づくり □個別面談、教育相談の実施 □会議・委員会等を活用した生徒情報の共有
活動	進路指導	 目らの進路を主体的に選択する 生徒の育成 初期年次(I・2年次)での進 路指導の定着 キャリア教育の充実による、将 来設計できる人材の育成 進路シラバスの定着と活用 	□各種データの分析及び情報共有 □ガイダンスの充実と進路意識の啓発 □進路見通し表に基づく指導の徹底 □模試を活用した受験指導の充実 □進路目標を明確化させるキャリア行事の充実 □全員面接を通して、個々の生徒を支える指導
	安全指導 ・	Ⅰ 自己管理能力の育成及びサポート体制の充実2 学校環境衛生の充実向上3 生命尊重に関する指導の充実	□生徒の実態に即した健康安全指導の充実 □美化意識の向上に関する工夫と指導 □生徒状況の的確な把握と問題の早期発見
学	学校づくり	1 迅速丁寧な教育内容の発信及び 家庭・地域との情報共有2 学校理解の深化を図る、家庭・ 地域との連携	□学校ホームページの充実、SNSでの発信 □PTA活動の充実 □学校評価アンケートの結果に基づく学校改善 □安心安全な学校づくりの推進
校運	組織運営	 現状維持バイアスにとらわれない業務改善の推進 旭川永嶺の特色と伝統につながる教育活動の推進	□部長主任の連携を軸とした学校運営の推進 □人事評価シート及び管理職との面談の充実 □PDCAサイクルの短縮による改善の促進 □協働体制による、教職員一丸となった指導
営	資質向上	学校経営方針に基づく意識改革教職員育成指標に基づく自己研 鑽の推奨北海道アクションプランの推進	□学校づくりを担う一員としての意識の高揚 □今日的な教育課題に対する主体的な取組 □職員の健康を守る、部活動時間等の見直し